

2026

9月

No.21

3Rを意識したライフスタイル推進のための情報紙

「かんきょう館」だより

2026.9.15発行

発行：周南市環境館(周南市リサイクル推進課)

放置自転車を再生しリユースする
新わらしべの会

会員募集中！

環境館に展示してある自転車は、「新わらしべの会」というボランティア団体が、周南市から譲渡された放置自転車を修理し、リユース自転車として販売されているものです。

「新わらしべの会」の活動は原則週1回。環境館の工房で水曜日9:30～15:00に10人前後の会員が集まって活動をされています。活動も13年目となり、自転車購入希望者の増加に伴い、時期によっては供給が追いつかないこともあります。活動の状況をご理解の上でのご利用をお願いいたします。

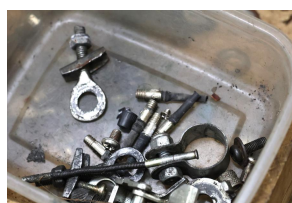


環境館に展示してあるリユース自転車は、この方たちがボランティアで再生されたものです

会員は現在15名。平均年齢は80歳近いそうです。現役時代の職業は様々。未経験者でも、会員同士と一緒に作業を続けるうちに、修理の技が熟練してくるそうです。



会員同士で協力して作業を進めています。



まだ使える部品は回収して再利用。

完成後は試乗して安全チェックを行います。



できあがった自転車は環境館に展示されます。購入は先着順。



1台の自転車が再生されるまでの時間は、自転車の状態により様々。そのため、販売できる台数は週により異なります。リサイクルショップのように、いつも自転車が並んでいるわけではありません。お電話で購入可能な自転車があるかどうかを確認していただくことはできませんが、お電話での予約はできません。予約、購入手続きは環境館に直接お越しください。
予約：環境館の開館時間中（自転車がある場合に限り） 購入手続：水曜日 9:30～15:00

令和7年度ごみダイエツ標語 優秀賞

うずら卵2個分のごみダイエツ



捨てないで 使えるものは 再利用

(ひろこさん)

夏休み ペガサス バックヤードツアー 実施報告！



ごみ収集車がごみを運んでくるプラットフォームに降りてみました。ごみの種類ごとにゴミを入れるオレンジ色のドアが並んでいます。ちょうど、ごみ収集車がごみを運んできました。



リチウムイオン電池による火災を防ぐために、燃やせないごみは搬入後、手選別されていることを知りました。



圧縮梱包されたプラスチック類が、再生工場に送り出されるまで保管されているストックヤードを見学しました。

猛暑の中での見学となりましたが、参加者の方々は担当者の説明に熱心に耳を傾けられ、見学後の質疑応答も活発に行われました。

【夏休みペガサスバックヤードツアー】

- ・対 象：小学4年生以上の市民(中学生以下は保護者同伴)
- ・日 時：7月31日(金)、8月3日(月)
10:00～12:00
- ・参加者(2日間合計)
子ども：小学校4年生から6年生までの13人
大人：7人 合計20人



ごみにはたくさんの種類があって、それぞれ処理方法が違っていたことがわかった。このことを夏休みの自由研究として提出してみんなに見せてあげたい。

参加者の感想

とても興味深かったです。普段何気なく消費しているものの行く末がよくわかりました。



環境館からのお知らせ

リサイクルプラザペガサスには見学コースがあり、工場が稼働している平日(環境館の休館日を除く)に見学することができます。DVDによる説明と工場見学で所要時間は60分程度です。個人でも見学可能です。ただし、工場見学の時間帯には制限がありますので、詳細は環境館のホームページでご確認ください。

環境館の利用状況(7月)

一般来館者：	324 人
施設見学：	21 人
内訳：	市民団体等(1) 学校(1) ※()内は団体数
イベント：	28 人
貸 館：	1 団体

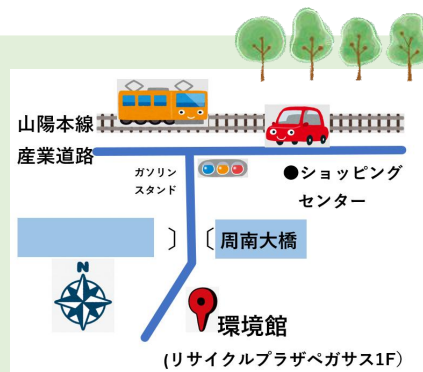
周南市環境館

周南市臨海町5番地 リサイクルプラザペガサス1階
Tel:0834-61-0302 Fax:0834-62-0720
e-mail:recycle@city.shunan.lg.jp

開館時間 9:00～17:00

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、
12月28日～翌年1月4日

※見学、貸館などのお申し込みは、上記までお電話ください。



「新わらしべの会」によるリユース自転車の販売は、原則毎週水曜日9:30～15:00です